



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月9日

上場会社名 高田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竇角正明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,115	5.7	812	218.1	921	153.8	781	144.0
29年3月期第3四半期	11,463	38.6	255		362		320	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	354.60	
29年3月期第3四半期	145.31	

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	26,362	17,508	66.4
29年3月期	26,112	16,321	62.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,508百万円 29年3月期 16,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		2.00		3.00	5.00
30年3月期		3.00			
30年3月期(予想)				40.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は4円00銭となり、1株当たり年間配当金は7円00銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	18.9	900	88.9	1,000	69.5	930	90.0	422.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	2,237,586 株	29年3月期	2,237,586 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	34,295 株	29年3月期	33,927 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	2,203,531 株	29年3月期3Q	2,203,972 株

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想)

当社は、平成29年6月28日開催の第88期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末 3円00銭(注1)
期末 4円00銭(注2)

2. 平成30年3月期の業績予想

1株当たり当期純利益 通期 42円20銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合考慮前に換算した配当額であります。

(注3) 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)予想は7円00銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
売上及び受注の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出の回復や国内需要の持ち直しから企業収益は好調を維持し、雇用所得環境の改善を背景に個人消費も堅調な推移が見られるなど着実に回復基調を辿りました。

当業界におきましては、橋梁事業では発注の早期化が実施され、当第3四半期累計期間の発注量は前年同四半期を上回りました。年度末に向けて発注のペースはやや落ちると思われますが、最終的には前事業年度を上回る発注量が見込まれております。鉄構事業では、鉄骨需要は極めて堅調であり年間では前事業年度を上回る発注量が見込まれます。地域別には、首都圏では東京五輪に向けて繁忙状態が続き、五輪以降もまだ大型再開発案件の件数が予定されております。一方、関西圏では出件は増加しているものの、大型再開発案件は非常に少ない状況が続いております。

このような状況のもとで当社は、橋梁事業では応札案件を絞り込み、技術提案の内容強化と入札価格の精度向上を継続することで受注量の確保に努めてまいりました。当第3四半期の新規受注はやや足踏み状態となりましたが、当第3四半期に竣工した工事の設計変更による増額もあり、当第3四半期累計期間における橋梁事業の受注高は前年同四半期を大きく上回りました。一方、鉄構事業では、関西圏に超高層ビル等の受注目標となる案件は少なく、首都圏での受注確保を目指しましたが目標案件の受注確定には至らず、前年同四半期を大きく下回る結果となりました。

損益面につきましては、橋梁事業・鉄構事業ともに手持ち工事が順調に推移し、前年同四半期を上回る売上高を計上いたしました。また、橋梁事業において、当第3四半期に竣工した工事の設計変更による増額が大きく寄与し、営業利益・経常利益・四半期純利益のすべてで前年同四半期を上回る結果を残すことができました。

当第3四半期累計期間の業績は、売上高12,115百万円(前年同四半期比5.7%増)、営業利益812百万円(前年同四半期比218.1%増)、経常利益921百万円(前年同四半期比153.8%増)、四半期純利益781百万円(前年同四半期比144.0%増)であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、26,362百万円で前事業年度末比249百万円の増加となりました。その主な要因は現金預金の減少と受取手形・完成工事未収入金及び投資有価証券の増加によるものであります。負債は、前事業年度末比937百万円減少し、8,853百万円となりました。主な要因は短期借入金の減少と支払手形・工事未払金及び未成工事受入金の増加によるものであります。純資産は利益剰余金とその他の有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比1,187百万円増加し、17,508百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成30年1月26日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,028,202	455,526
受取手形・完成工事未収入金	10,843,850	13,015,560
未成工事支出金	380,125	437,226
材料貯蔵品	16,205	18,620
その他	138,794	89,269
貸倒引当金	△33,590	△39,690
流動資産合計	14,373,588	13,976,513
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,312,896	4,332,253
減価償却累計額	△3,384,483	△3,410,649
建物・構築物(純額)	928,413	921,603
機械・運搬具	4,282,812	4,249,438
減価償却累計額	△3,681,476	△3,679,207
機械・運搬具(純額)	601,336	570,231
土地	5,497,508	5,497,508
その他	859,938	891,213
減価償却累計額	△798,795	△795,840
その他(純額)	61,142	95,372
有形固定資産合計	7,088,400	7,084,715
無形固定資産		
ソフトウェア	15,549	13,780
その他	8,840	8,809
無形固定資産合計	24,390	22,589
投資その他の資産		
投資有価証券	3,816,030	4,507,089
従業員に対する長期貸付金	33,652	33,056
前払年金費用	282,191	274,310
その他	564,034	532,015
貸倒引当金	△69,325	△67,907
投資その他の資産合計	4,626,583	5,278,563
固定資産合計	11,739,374	12,385,869
資産合計	26,112,963	26,362,383

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	3,306,639	3,614,574
短期借入金	4,800,000	3,400,000
未払法人税等	122,117	81,493
未成工事受入金	553,905	731,080
賞与引当金	157,735	73,336
役員賞与引当金	23,000	-
工事損失引当金	187,696	90,927
その他	232,211	295,119
流動負債合計	9,383,305	8,286,530
固定負債		
繰延税金負債	260,372	404,922
退職給付引当金	127,029	141,576
その他	20,743	20,743
固定負債合計	408,145	567,243
負債合計	9,791,451	8,853,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	5,939,645	6,588,813
自己株式	△142,307	△143,475
株主資本合計	15,584,756	16,232,756
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	736,755	1,275,852
評価・換算差額等合計	736,755	1,275,852
純資産合計	16,321,511	17,508,609
負債純資産合計	26,112,963	26,362,383

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
完成工事高	11,463,545	12,115,909
完成工事原価	10,365,692	10,434,964
完成工事総利益	1,097,852	1,680,944
販売費及び一般管理費	842,450	868,502
営業利益	255,402	812,442
営業外収益		
受取利息	9,670	7,350
受取配当金	92,349	104,917
その他	41,590	47,540
営業外収益合計	143,610	159,808
営業外費用		
支払利息	13,780	12,574
投資有価証券売却損	7,739	13,898
その他	14,518	24,394
営業外費用合計	36,038	50,867
経常利益	362,974	921,383
特別損失		
固定資産売却損	13,323	—
投資有価証券評価損	—	23,511
特別損失合計	13,323	23,511
税引前四半期純利益	349,650	897,871
法人税、住民税及び事業税	36,995	118,899
法人税等調整額	△7,616	△2,411
法人税等合計	29,378	116,487
四半期純利益	320,271	781,384

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

売上及び受注の状況

売上状況

期別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)		前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	9,285	81.0	9,502	78.4	12,542	80.6
鉄構	2,178	19.0	2,613	21.6	3,021	19.4
計	11,463	100.0	12,115	100.0	15,563	100.0

受注状況

期別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)		前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	4,780	42.7	12,380	94.2	12,806	66.1
鉄構	6,412	57.3	764	5.8	6,577	33.9
計	11,193	100.0	13,145	100.0	19,384	100.0

受注残高

期別 セグメント別	前第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)		当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)		前事業年度 (平成29年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	12,234	64.2	19,883	82.3	17,004	73.5
鉄構	6,808	35.8	4,280	17.7	6,129	26.5
計	19,043	100.0	24,163	100.0	23,134	100.0